

共濟保險研究 九月号 目次

（目次 カット・田澤 八甲）

◆日本生命の「中之島ビル」完成

◆アーリーの農業倉庫と
◆今日の人・朝川伸夫氏

◆グラフ・簡保の十カ年計画（新契約、収入保険料）

卷頭言・火災共済の進路

文 史 点 评

卷之三

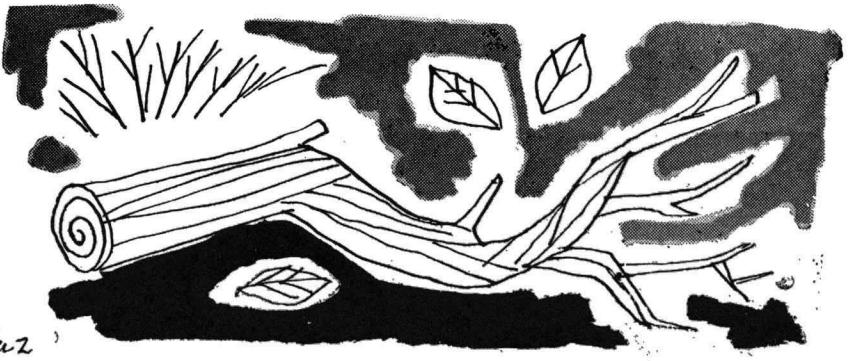
論文

農協共済の資金運用考 三輪昌男(二六)
危業危険論序説⁽¹⁾ 亀井利明(三七)

史料·資料

保 保險事業の現状と将来(1)坂 井 幸一郎(七四)
協同組合保険と先駆者賀川豊彦(24)山 崎 勉治(八一)
労働者共済の新しい方向福 島 労済(九一)

—使命の再認識と今後のあり方—



△現地座談会▽

静岡県共連の共済資金運用

その現状と今後のあり方について――

(五二)

出席者・鈴木松二

本会側・高橋新太郎

山本勝二

今井計一

△新人は語る……II▽

生保界発展のため……………安井博道(七一)

共済界・全共連、集中豪雨に契約維持奨励金と共済金を交付。日本食品衛生協組が第六回火災共済強化月間を設定。全水共が機関誌を創刊。全共連の掛算委。

損保界・損保協会が市場調査。損保の大学卒採用四一人内定。損保会館増築。

アイデイアの泉……………(一五)

図書室一川元英二著・アメリカ退職年金制度……………(九〇)

季節の寫眞・旅愁……………(八一)

編集後記……………(一〇四)